

# いずみ

特定非営利活動法人 いずみ  
 ☆いずみ作業所  
 ☆就労定着支援 いずみ  
 横須賀市長井1-18-56  
 TEL&FAX 046-856-7074  
 ☆アトリエかもめ  
 横須賀市ハイランド4-50-8  
 TEL&FAX 046-848-7023

## あと2週間で終りとなるのでしょうか

首都圏の緊急事態宣言が2週間延長されましたが、個人的な推測を述べ立てるのは不謹慎のそしりを免れません、これで終りとは思えません。関西などのリバウンド状況も参考にさらに慎重な検討が加えられるものかと思えます。

先月にも記しましたが日本で2020年に亡くなった人の数の確定値で前年度に比べて9,373人少なかったそうです。このところ例年2万人ほどの死亡者増が続いていたので、驚くべき激減ぶりです。新型コロナ対策で他の感染症が流行せず、コロナ以外の肺炎やインフルエンザの死亡者数が大きく減少したためと思われます。

医療関係者へのワクチンの接種が始まりましたが、すべての人に行き渡り効果が出るのはまだ一年先のことで、それまではこの一年と同じ様に感染予防の徹底が望まれています。

ところで、この感染予防の徹底がはたして人類の将来にとって望ましいことなのかと言う論調も出ています。究極の感染予防は一生無菌室暮らしですが、そのような極端な話ではありません。

人間は腸内細菌のような常在菌の助けを借りて食べ物を消化しています。胎児は無菌状態ですが、出産以降に母親から細菌を受け継ぎます。また母子免疫が一年ほどで無くなったあとは、有害な病原菌を排除する免疫力を自分で過不足なく作り上げる必要があります。免疫が働き過ぎるとアレルギーがおこります。過剰予防でバランスの取れた免疫を獲得する機会を逸する恐れもあります。

新型コロナウイルス特別措置法が出来て一年になります。私ごとですが旧友とはzoomで話をしたりしていますが、酒を酌み交わす機会がなくなり、ほぼ一年間断酒状態です。 七條

## 2月～3月のいずみ作業所の畑だより

2月になり気温も上がり日照時間も増え、雨も降ったので野菜は一気に成長を加速し、またまた供給過剰で価格が下落しています。露地栽培は自然任せなので収穫時期はなんともなりません、低温保管すればキャベツ、ブロッコリーなどは半月、一月は問題ないので流通部門での工夫も必要かと思えます。

キャベツ、ブロッコリーはまだまだ取れますが、カリフラワーはほぼ終了しました。また、ブロッコリーの本芽は残念ながら小振りのものしか取れていませんが、脇芽が大量に取れています。

先日最後のキャベツ苗の植え付けをしました。これからインゲン豆を初めとした夏野菜の植え付けをします。葱の出来具合は相変わらずで下手をするとこのまま葱坊主が出る季節となります。

「アトリエかもめ」で野菜をお買い求めの際には「エコバッグ」をご持参頂くようお願いしていますが、いよいよレジ袋の有料化が始まり、いずれ配布禁止の時代となります。

なお、いずみ作業所で「エコバッグ」を作っています。「アトリエかもめ」に置いてありますので、お買い求め下さい。 七條

## 資源回収にご協力ありがとうございます。 アルミ缶も従来どおり回収します。

2月度回収量は27,737kg、奨励金は¥110,900。雨天のときは布類は引き取れません！

	回収日	2月度	3月度	4月度	5月度
森崎地区	(第2金曜日)	6,228kg	3月12日	4月9日	5月14日
ハイランド地区	(第3土曜日)	21,509kg	3月20日	4月17日	5月25日

(雨天でも行います。ただし、台風、大雨、積雪のときは中止します)

(回収品は09:00までに道端にお出し下さい。)

(種類ごとに別々の車で回収していますので、あと出しは回収漏れとなります。)

**良く見えるように門外にお出し下さい。**  
**回収対象品の種類のお知らせとお願い**

☆古紙類・新聞、雑誌、ダンボール、紙パック、その他の紙に分類して下さい。

☆衣類・ぼろ布、古着 雨天のときは衣類を出さないで下さい。

良品は「バザー用」と大きく表示して下さい。

・缶 従来通りアルミ缶を透明袋に入れてお出しください。

・鉄製品 自転車(タイヤを外す)、門扉、フェンス、側溝の蓋  
解体したスチール製の物置

(ポット、ジャー、レンジ、ストーブ、三輪車は対象外)

(プラスチック、電線の組み込まれた品物は対象外)

・アルミ製品 鍋、釜、サッシュ、門扉

・銅製品 銅パイプ、銅チューブ、銅板、水道の蛇口など

・電線 家庭用屋内配線(Fケーブル)より太い物

(電話線など細い物は対象外)

☆その他・こでん、希少金属含有物

連絡先：いずみ作業所：856-7074、アトリエかもめ：848-7023、七條：848-5114

**株式会社 アサヒリソース**

〒239 神奈川県横須賀市久里浜2-25-9 405  
-0831 TEL046-847-1366 FAX046-848-0366

## こでん(使用済小型家電)について

中国の環境規制強化により廃プラスチック、細い電線の処分が困難になりました。したがって、従来回収対象としていたものが変更せざるを得なくなりました。

当面、こでん回収対象品は次のものに限定させていただきます。

DVDプレーヤー、携帯電話、スマホ、ハードディスク、回路基板

家電リサイクル対象物は出さないでください。

(エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機。これらはリサイクル券が必要です。)

アルミ缶を下さい！ 雨天でも回収します。(雨天時は布類は不可)ただし、台風・大風・積雪の時は中止します。(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時です)

### < 3・4月の予定表 >

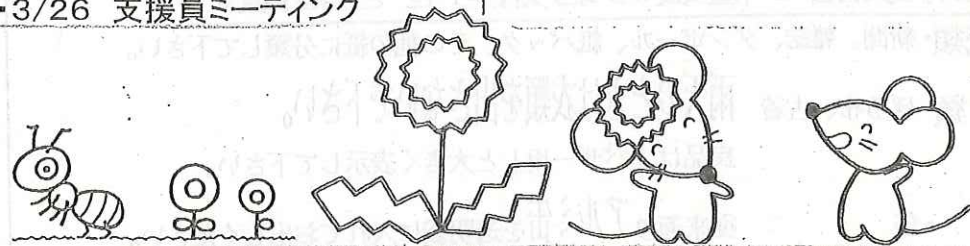
- 3/12 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)
- 3/20 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)
- 4/ 9 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)
- 4/17 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)

#### いずみ作業所 (☆印は同一行事です)

- 3/2,9,16,23 音楽教室
- 3/3,17 パソコン
- 3/5 クラブ活動
- 3/11 防災訓練
- 3/10,25 バイタルチェック
- 3/12 森崎地区資源回収
- 3/26 支援員ミーティング

#### アトリエかもめ (☆印は同一行事です)

- 3/1,15 バイタルチェック
- 3/8 ステンシル
- 3/11 防災訓練
- ☆3/20 ハイランド地区資源回収
- 3/29 支援員ミーティング



#### ありがとうございました 賛助会員を募っています

##### (特非)いずみ

(株)アサヒリソース様

任意団体「いずみ会」を発展的に解散し、平成26年4月1日付で特定非営利活動法人いずみとして活動開始しました。

##### いずみ作業所

(特非)いずみは障害者の日常生活支援、個々の能力に応じた働く場、一般市民との交流の場を提供するとともに、一般市民に対して障害者福祉に関する啓発活動を行い障害者が地域の一員として暮らしてゆける豊かな社会の実現に寄与することを目的としています。

##### アトリエかもめ

- ・絵画ボラ
- ・花ふきんボラ・作業ボラ
- ・音楽ボラ・小物袋ボラ
- ・伊藤様(ハイランド)
- ・加藤様(ハイランド)
- ・丸山様(横浜市)
- ・宇野様(横浜市)
- ・福島様(ハイランド)
- ・田中様(ハイランド)

この目的達成のため、障害福祉サービス事業の指定を受け、生活介護事業所としての「いずみ作業所」「アトリエかもめ」を開設しました。(「自主訓練会」は解散しました。)地域の皆様との交流を深めるため従来より資源回収のご協力をお願いしていますが、賛助会員になって頂きたいお願い致します。

##### バザー用品の方々

資源回収の際、その他、色々バザー用品を沢山頂きます。お名前を記しませんがご協力に感謝申し上げます。

会費 一口 1,000円(何口でも可)  
会費は郵便振替又は作業所にお持ちください。  
振替口座名義: 特定非営利活動法人いずみ  
口座番号 : 00200-6-102213  
従来の「いずみ会」の番号から変わりました。

## いずみ作業所日記 Part184

### ~2月・3月 パソコン教室にて~

東日本大震災から10年...私たちはあの時のことを忘れてはいけません。

あれから、いずみ作業所では避難訓練を大切にしています。

そこで毎月行っているパソコン教室でも、「地震が起きたら」をテーマに入力をしたメンバーの一文をご紹介します。

- 大きな揺れが怖い。そしたら地割れがするから。水が漏れる。
- 地震が発生し、火災が起きるのが怖い。火事が怖い。
- 大地震で棚から物が落ちる。
- とにかく、大きな揺れで家が崩れるのが怖い。避難をして家が津波で流されているか心配。

日本は災害の多い国です。近年、地震の他にも、天候による被害も多く聞かれます。

あの時感じた、怖さ・不安を胸に、いつ起きるか分からない災害に備えなければいけません。

いずみ作業所支援員記

2020年度も残すところあとわずかとなりました。この1年はコロナウイルス感染症の話題が世界各国の最大の話題となったことは間違いのない事でしょう。1年前はまだ、未知のウイルスということもあり正しい情報の不足、マスク・消毒液などの不足、トイレトペーパーの買い占めなど社会生活が大混乱に陥ったことも記憶に新しいかと思えます。それに比べると現在は一人一人の意識が高まり、マスクの装着、うがい手洗いの徹底などが当たり前となり、買い占めなども起こらず混乱に陥ることも少なくなったのではないのでしょうか。今回のコロナウイルス感染症と同様に阪神淡路大震災や東日本大震災などの災害などでも困難に際してうまく適応し、克服してきた歴史があります。しかしコロナウイルス感染症でも災害でも適応困難に陥ってしまう方々がおられることも事実であります。原因も様々で仕事、金銭的な問題、育児や家庭の問題、心、精神的な問題など多義にわたります。先日、個人的なつながりのある方からご家族の事で悩まれていると相談がありました。恥ずかしい事だと思い、そして誰にも相談できなかったとおっしゃっていました。この方のようにずっと我慢をしてきて困難に陥っている方々が少なからずいるのです。困難な状況にある方には是非周りを頼ってほしいと思います。友人でも上司でもご近所さんでも行政機関でも、一人で悩まずSOSを出すことが重要だと思います。そしてそのSOSに気づかれた方々には解決できない問題であっても寄り添って、一人にしないであげてほしいと思います。ワクチンなど明るい話題も増えています。ネガティブな事柄よりポジティブな事柄に意識を向けるだけでもストレスは軽減されます。心の安心、安定を心掛け、ハイランド地区でもよく利用される「助け合い」をしてこの難局を全員で乗り越えていきましょう。

アトリエかもめ支援員記(精神保健福祉士)

アルミ缶を下さい! 雨天でも回収します。**雨天時は布類は不可**ただし、台風・大風・積雪の時は中止します。(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時です)